

昨年度評価(R4年度)								
【主たる中施策事業】評価と現状認識								
※	1_事業名	2_関連する重点事業名	3_総合評価	4_R4年度決算①	5_R5年度予算②	6_差(②-①)	7_評価と現状認識	7_所属
26	議会広報広聴事務	・市制50周年記念事業子ども議会	C	5,666	8,361	2,695	新型コロナウイルス感染症に対し傍聴の自粛をお願いしてきたこともあり、傍聴者数は増えていない。傍聴については、動画配信の視聴など議会を見る方法が多様化していることも想定される。議会のPRを目的とした市制50周年記念事業の子ども議会については、新型コロナウイルス感染症等により実施を見送っているが、引き続き議会の情報発信や広聴など多様な手法の検討が必要である。	議事課
40	行政視察・政務活動事業		C	1,415	7,418	6,003	令和2年度以降、新型コロナウイルス感染症の影響で、行政視察受入れおよび訪問が限定されてきたこともあり、先進事例の調査研究は思う様に進まず、政務活動費も有効に機能できなかった。視察等も活発化しつつあるなか、政務活動費の適正支出や視察・先進事例の研究の手法について支援・助言していく必要がある。	議事課

※事業が関連するめざまの姿の番号です。

「3_総合評価」から「6_差」の内容は、各所属の中施策評価書からの転記です。